



鷹島住吉神社

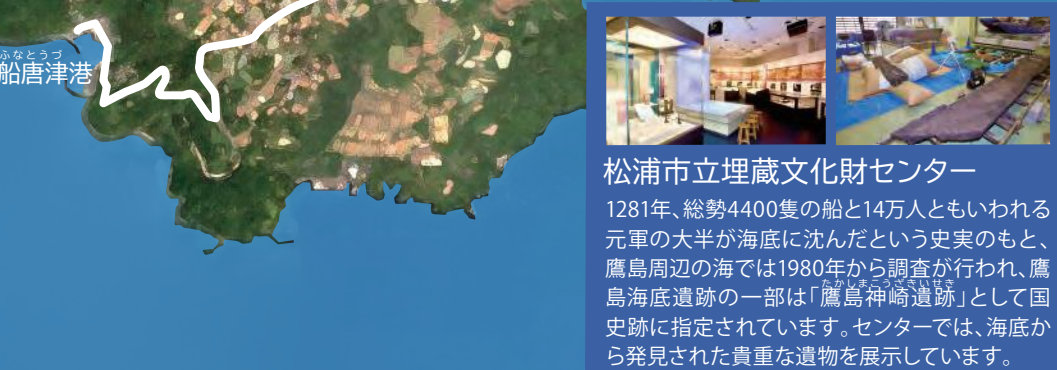
神功皇后征韓の際、荒天のため鷹島に立ち寄り、ここに海の神「住吉の宮」を祭られたと伝えられている神社。元寇船や鷹島の島踊（県指定無形民俗文化財）の一つである六本幟をモチーフとした御朱印も人気を集めており、境内には県指定天然記念物のアコウの木もあります。



鷹島肥前大橋

佐賀県唐津市肥前町と松浦市鷹島町を結ぶ長さ1251mの斜張橋。肥前町側には展望所が設けられています。

ふなとづつ 船唐津港



松浦市立埋蔵文化財センター

1281年、総勢4400隻の船と14万人ともいわれる元軍の大半が海底に沈んだという史実のもと、鷹島周辺の海では1980年から調査が行われ、鷹島海底遺跡の一部は「鷹島神崎遺跡」として国史跡に指定されています。センターでは、海底から発見された貴重な遺物を展示しています。

道の駅 鷹ら島

鷹島肥前大橋のたもと、鷹島の玄関口にあります。特産品の本マグロやトラフグをはじめとする魚介類のほか、豊かな土壌で育った農産物、阿翁石を用いた石工製品、お菓子や惣菜などを販売。緑地休憩広場からは大橋を望むことができます。



鷹島モンゴル村

ロケーション抜群の広々とした草原やコンビネーション遊具、草スキー場などがあり、ピクニックに最適です。また、県知事指定伝統的工芸品の「阿翁石」で作られた必勝モニュメントは必見です。
※芝生広場無料開放中
12月29日～1月3日は閉鎖



宮地嶽史跡公園

標高116.6mの玄界灘が一望できる高台にあり、夕日がきれいなスポットとしても有名です。五輪塔、元寇記念之碑が建っています。



つたえるけん 松浦市

アジフライで有名な松浦市 畜産の分野でも 全国レベルの成績をおさめています

今月のつたえるひと 大石啓介さん 恵子さん

松浦市鷹島町で畜産業を営むご夫婦。啓介さんは農業士や和牛振興委員、恵子さんは農業委員や和牛女性部役員を務めるほか、「牛、地域との出会い・自己の成長」をつづった作品で「毎日農業記録賞（毎日新聞社主催）」優秀賞受賞。また、夫婦で「令和3年度ながさき農林業大賞」農林水産大臣賞および長崎県知事賞を受賞。

農業は頑張った分、成果として返ってくる

中学まで鷹島で育ち、諫早農業高校、県立農業大学校へ進学し、卒業後は農機具メーカーに就職して東京や福岡などで働いていました。その間に結婚し、26歳の時に家族でUターン。肉用牛の繁殖を主とする農家の後継者となりました。繁殖農家では、母牛を人工授精させて子牛を産ませ、約9カ月間子牛を育てたら、市場でせりにかけて全国の肥育農家に売り渡します。



牛舎でのエサやり

将来は繁殖だけでなく肥育まで行う一貫経営を目指しています。また、県内外からの農業研修生も受け入れており、今後も若い人たちの目標となるような農業経営を目指して頑張ります。

農業の魅力は、頑張れば頑張った分だけ、成果として返ってくることです。父から引き継いだ時、飼養している繁殖牛は15頭でしたが、現在は県北エリア最大規模の170頭まで増やすことができました。

将来は繁殖だけでなく肥育まで行う一貫経営を目指しています。また、県内外からの農業研修生も受け入れており、今後も若い人たちの目標となるような農業経営を目指して頑張ります。

Uターン直後は不安もありましたが、地元の同級生や農家の人たちが牛舎作りなどを手伝ってくれて、その優しさが身に染み、この島で頑張ろうと力が湧きました。農業未経験の妻も3年後には人工授精師の資格を取得し、現在は島内にいる数百頭の母牛に私たち夫婦が人工授精を行っています。効率的に分娩できるように牛を管理し、また島内19の繁殖農家が協力し、情報共有などを進めたことで、鷹島町和牛改良組合は優良和牛改良組合表彰の「分婄間隔の部」で13年連続表彰されています。

鷹島は自然が豊かで、17年になります。鷹島は自然が豊かで、食べ物もおい



道の駅 鷹ら島

鷹島肥前大橋のたもと、鷹島の玄関口にあります。特産品の本マグロやトラフグをはじめとする魚介類のほか、豊かな土壌で育った農産物、阿翁石を用いた石工製品、お菓子や惣菜などを販売。緑地休憩広場からは大橋を望むことができます。

鷹島の特産品

養殖本マグロ

鮮度の良いサバやアジを餌として与え、世界有数の漁場「玄界灘」で育てるマグロは、天然に匹敵する味わいです。毎週土曜、道の駅「鷹ら島」で本マグロの解体ショーや即売会が開催されています。



問合せ：道の駅「鷹ら島」 ☎0955-48-3535

表紙のはなし『アジフライの聖地松浦石工モニュメント』
2019年に『アジフライの聖地』を宣言し、全国的に注目を集めている松浦市。市内には5カ所にアジフライのモニュメントが設置されており、その一つが道の駅「鷹ら島」の緑地広場にありま

元寇の歴史を感じる 「一石型木製いかり」一般公開中

元寇終焉の地である鷹島。クラウドファンディング「海底に眠る歴史! 元寇のタイムカプセル引き揚げプロジェクト」の寄附を活用して、約740年ぶりに引き揚げられた「元軍船の一石型木製いかり」を一般公開しています。

場所/松浦市立埋蔵文化財センター (松浦市鷹島町神崎免)
休館日/毎週月曜(休日の場合は翌日以降) および12月29日～1月3日
問合せ:松浦市立埋蔵文化財センター ☎0955-48-2098

元寇ゆかりの地 3市周遊元寇スタンプラリー開催中

元寇ゆかりの地である松浦市・対馬市・杵岐市が連携し、「元寇(蒙古襲来)」をテーマとした観光スポットを巡るデジタルスタンプラリーを開催中。3市いずれかのコースを達成すると抽選で特産品などが当たります。

期間/1月31日(火)まで
詳しい参加方法はこちら→

問合せ:まつうら観光物産協会 ☎0956-76-8822